

リモートセンシングによるシカの食害検出のためのササのスペクトル計測 Spectral measurement of bamboo grass for identification of damage area by deer

石橋 龍^{1*}; 吉田 有宏¹; 國行 彩斗¹; 富田 涼華¹; 野並 義章¹

ISHIBASHI, Ryu^{1*}; YOSHIDA, Tomohiro¹; KUNIYUKI, Sato¹; TOMITA, Suzuka¹; NONAMI, Yoshiaki¹

¹ 北海道大学 グローバルサイエンスキャンパス

¹Hokkaido University

近年北海道を中心にシカによる食害が年々増加している。北海道大学の中川研究林でのエゾシカについての研究では、1998年ごろからシカの日撃数が増加しており、食害も増加していることがわかっている。しかし、食害は主に森林など人が少ないところで起こるために発見が困難であり、発見時にはすでに再生不可能なほど被害が進行していることもある。そこで、我々はリモートセンシングによるスペクトル計測から被害地域を検出できないか考えた。まず、簡易スペクトル解析装置を使用しササなどの植物のスペクトルを時間、環境、植物の異なる状態で計測し、これを衛星によって取得された画像と比較することで、シカの被害地域の検出方法の確立を目指す。

キーワード: シカ, 食害, ササ, リモセン

Keywords: deer, bamboo grass, remote sensing